

厚生年金保険・国民年金事業の概況

(平成24年3月現在)

1. 総括

(1) 適用状況

- 平成24年3月末の国民年金と厚生年金保険の被保険者数は、6,334万人であり、前年同月に比べて、50万人（0.8%）減少している。

表1 制度別適用状況

	事業所数	被保険者数(人)			標準報酬月額 の平均(円)
		総数	男子	女子	
厚生年金保険	1,745,027	34,514,836	22,241,697	12,273,139	304,589
船員以外	1,740,357	34,461,448	22,188,309	12,273,139	304,475
一般男子	・	22,187,699	22,187,699	・	345,623
女子	・	12,273,139	・	12,273,139	230,085
坑内員	・	610	610	・	348,305
船員	4,670	53,388	53,388	・	377,725
国民年金	・	28,822,322	9,841,154	18,981,168	・
第1号	・	18,717,052	9,624,484	9,092,568	・
任意加入	・	327,284	105,598	221,686	・
第3号	・	9,777,986	111,072	9,666,914	・
合計	・	63,337,158	32,082,851	31,254,307	・
人口	・	127,650,000	62,100,000	65,560,000	・
うち20～59歳	・	64,190,000	32,390,000	31,790,000	・
共済組合(平成23年3月末)	・	4,418,146	2,840,126	1,578,020	・

注1. 厚生年金保険の被保険者のうち、坑内員及び船員は全員男子とみなした。

2. 人口は翌月1日現在の推計人口(総務省統計局)である。

表2 制度別適用状況の推移

	事業所数			被保険者数			標準報酬月額平均		
	平成23年3月末 (千か所)	平成24年3月末 (千か所)	対前年同月比 (%)	平成23年3月末 (千人)	平成24年3月末 (千人)	対前年同月比 (%)	平成23年3月末 (円)	平成24年3月末 (円)	対前年同月比 (%)
厚生年金保険	1,749	1,745	△ 0.2	34,411	34,515	0.3	305,715	304,589	△ 0.4
船員以外	1,744	1,740	△ 0.2	34,357	34,461	0.3	305,600	304,475	△ 0.4
一般男子	・	・	・	22,186	22,188	0.0	347,136	345,623	△ 0.4
女子	・	・	・	12,170	12,273	0.8	229,876	230,085	0.1
坑内員	・	・	・	1	1	△ 1.5	350,533	348,305	△ 0.6
船員	5	5	△ 2.4	54	53	△ 1.7	378,467	377,725	△ 0.2
国民年金	・	・	・	29,428	28,822	△ 2.1	・	・	・
第1号	・	・	・	19,038	18,717	△ 1.7	・	・	・
任意加入	・	・	・	345	327	△ 5.0	・	・	・
第3号	・	・	・	10,046	9,778	△ 2.7	・	・	・
合計	・	・	・	63,839	63,337	△ 0.8	・	・	・

(2) 給付状況

- 平成24年3月末の国民年金、厚生年金保険及び福祉年金の受給者数（同一の年金種別を除く延人数）は、4,195万人であり、前年同月に比べて、78万人（1.9%）増加している。

表3 制度別年金受給者数

(単位：人)

	総数	老齢給付		障害年金	遺族給付	
		老齢年金	通算老齢年金		遺族年金	通算遺族年金
厚生年金保険 計	30,479,039	13,831,488	11,339,414	384,247	4,876,546	47,344
旧共済組合を除く	29,873,086	13,460,739	11,243,858	379,406	4,742,900	46,183
旧法	2,386,129	981,513	798,880	55,969	504,539	45,228
新法	27,440,005	12,456,624	10,440,853	321,750	4,220,778	•
(再掲) 基礎あり	17,551,350	9,447,364	7,808,352	212,747	82,887	•
基礎または定額あり	20,050,244	10,764,761	9,285,483	•	•	•
基礎繰上げあり	1,507,120	352,328	1,154,792	•	•	•
基礎繰上げなし	18,543,124	10,412,433	8,130,691	•	•	•
基礎及び定額なし	2,847,233	1,691,863	1,155,370	•	•	•
船員保険(旧法)	46,952	22,602	4,125	1,687	17,583	955
旧共済組合計	605,953	370,749	95,556	4,841	133,646	1,161
旧法	235,615	180,641	7,985	2,137	43,691	1,161
新法	370,338	190,108	87,571	2,704	89,955	•
(再掲) 基礎あり	105,520	103,312	1,501	663	44	•
国民年金 計	29,121,706	26,272,995	987,525	1,744,078	117,108	•
旧法拠出制	2,700,463	1,615,357	987,525	77,758	19,823	•
新法基礎年金	26,421,243	24,657,638	•	1,666,320	97,285	•
(再掲) 基礎のみ	7,974,040	6,512,149	•	1,432,977	28,914	•
福祉年金	3,145	3,145	•	•	•	•
合計	41,947,020	30,556,952	4,517,086	1,914,915	4,910,723	47,344

- 注1. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金」に、それ以外のは「通算老齢年金」に計上している。新法退職共済年金についても同様。
- 2. 人数の合計は、厚生年金保険（旧農林共済組合を含まない）と基礎年金（同一の年金種別）を併給している者の重複分を控除した数である。
- 3. 「基礎あり」は基礎年金（同一の年金種別）も受給している者の数である。
- 4. 旧共済組合計の「基礎あり」は旧農林共済組合分を除く。
- 5. 「基礎のみ」は同一の年金種別の厚生年金保険（旧共済組合を除く）の受給権を有しない基礎年金受給（権）者の数である。
- 6. 寡婦年金については、新法においても存続しているが、第1号被保険者であった夫の妻のみに対して適用され、基礎年金一律の給付ではないため、新法分も便宜上旧法拠出制に計上している。

- 平成24年3月末の国民年金、厚生年金保険及び老齢福祉年金の受給者の年金総額は、45兆4千億円であり、前年同月に比べて、1兆円（2.3%）増加している。

表4 制度別受給者年金総額

(単位：百万円)

	総数	老齢給付		障害年金	遺族給付	
		老齢年金	通算老齢年金		遺族年金	通算遺族年金
厚生年金保険 計	26,302,265	18,512,786	2,412,378	300,248	5,064,391	12,461
厚生年金基金代行分除く	24,689,165	17,007,250	2,304,815	300,248	5,064,391	12,461
旧共済組合を除く	25,438,097	17,842,161	2,386,737	295,016	4,902,002	12,180
旧法	2,676,458	1,758,238	311,459	66,797	528,029	11,936
厚生年金基金代行分除く	2,645,142	1,732,140	306,240	66,797	528,029	11,936
新法	22,663,764	16,018,814	2,073,763	224,722	4,346,464	•
(別掲) 基礎年金	12,149,500	6,704,375	5,177,266	184,620	83,240	•
厚生年金基金代行分除く	21,081,981	14,539,375	1,971,419	224,722	4,346,464	•
船員保険(旧法)	97,875	65,109	1,515	3,496	27,510	245
旧共済組合計	864,168	670,625	25,642	5,232	162,389	281
旧法	490,630	430,640	3,828	3,400	52,480	281
新法	373,539	239,985	21,814	1,831	109,909	•
(別掲) 基礎年金	78,876	77,258	1,010	561	46	•
国民年金 計	19,116,759	17,239,787	219,066	1,544,887	113,019	•
旧法拠出制	1,078,704	781,305	219,066	69,164	9,168	•
新法基礎年金	18,038,056	16,458,481	•	1,475,723	103,852	•
(再掲) 基礎のみ	5,363,081	4,059,320	•	1,273,988	29,773	•
福祉年金	1,271	1,271	•	•	•	•
合計	45,420,295	35,753,844	2,631,445	1,845,135	5,177,410	12,461

- 注1. 年金総額には一部停止額を含む。
- 2. 旧共済組合計の基礎年金には旧農林共済組合分を含まない。
- 3. 「基礎のみ」は同一の年金種別の厚生年金保険（旧共済組合を除く）の受給権を有しない基礎年金受給者の年金総額である。

表5 制度別受給者状況の推移

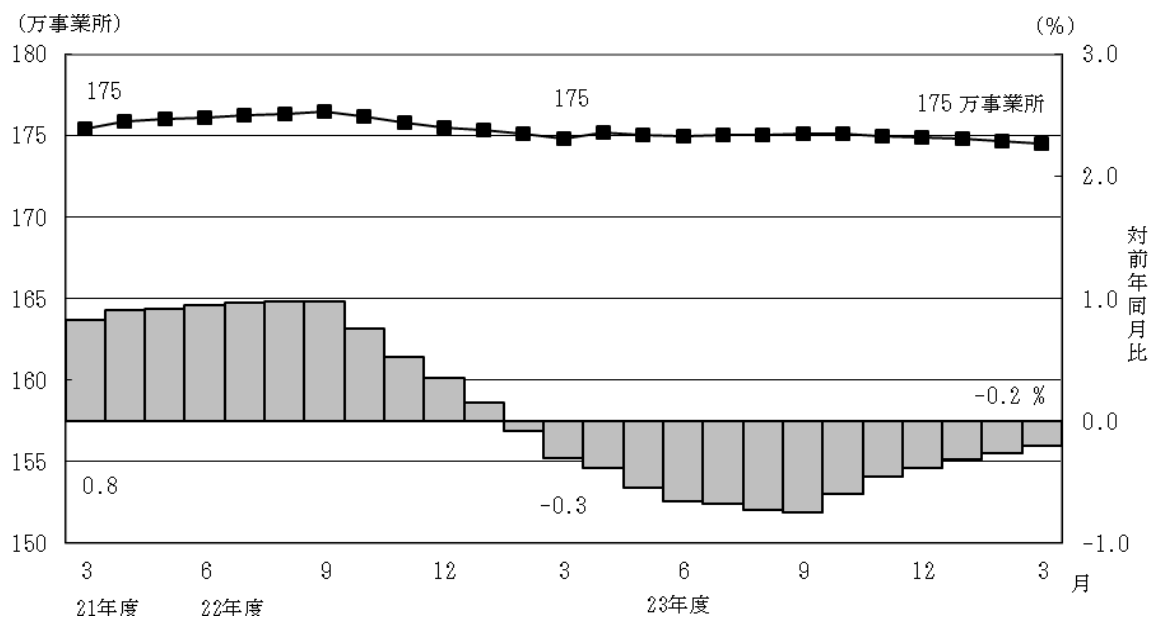
	受給者数			年金総額		
	平成23年3月末 (千人)	平成24年3月末 (千人)	対前年同月比 (%)	平成23年3月末 (億円)	平成24年3月末 (億円)	対前年同月比 (%)
厚生年金保険計	29,433	30,479	3.6	258,761	263,023	1.6
旧共済組合除く	28,796	29,873	3.7	249,499	254,381	2.0
旧法	2,627	2,386	△ 9.2	29,821	26,765	△ 10.2
新法	26,118	27,440	5.1	218,603	226,638	3.7
船員保険(旧法)	51	47	△ 8.6	1,076	979	△ 9.0
旧共済組合計	637	606	△ 4.8	9,262	8,642	△ 6.7
旧法	255	236	△ 7.7	5,355	4,906	△ 8.4
新法	381	370	△ 2.9	3,907	3,735	△ 4.4
国民年金計	28,343	29,122	2.7	185,352	191,168	3.1
旧法拠出制	3,019	2,700	△ 10.6	12,087	10,787	△ 10.8
新法基礎年金	25,324	26,421	4.3	173,264	180,381	4.1
(再掲)基礎のみ	7,898	7,974	1.0	53,125	53,631	1.0
福祉年金	5	3	△ 38.4	21	13	△ 38.6
合計	41,167	41,947	1.9	444,133	454,203	2.3

2. 厚生年金保険

(1) 適用状況

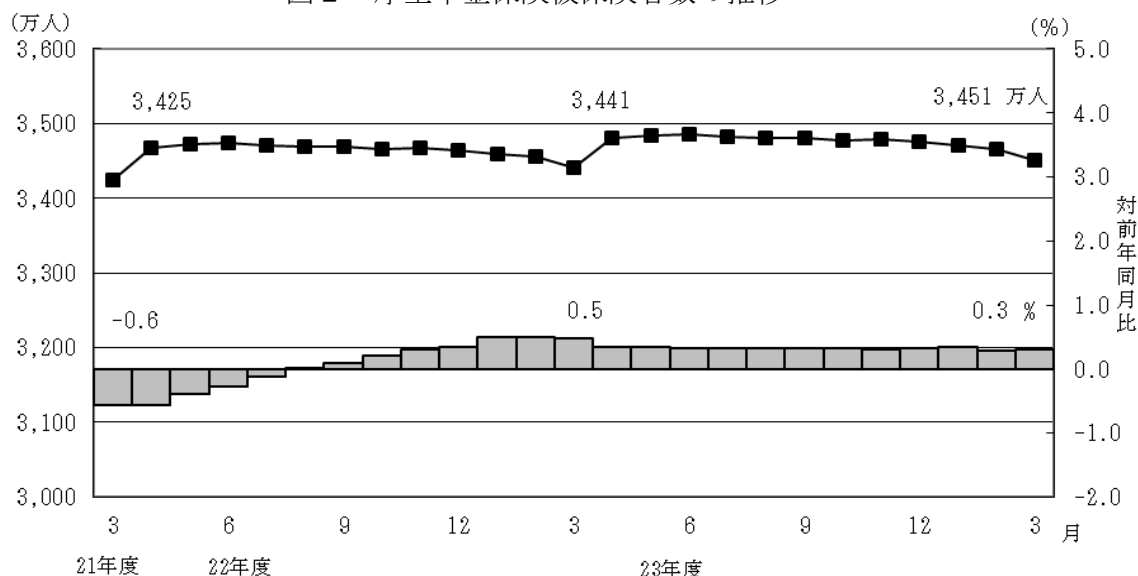
- 平成24年3月末の厚生年金保険の適用事業所数は175万事業所であり、前年同月に比べて4千事業所(0.2%)減少している。

図1 厚生年金保険適用事業所数の推移



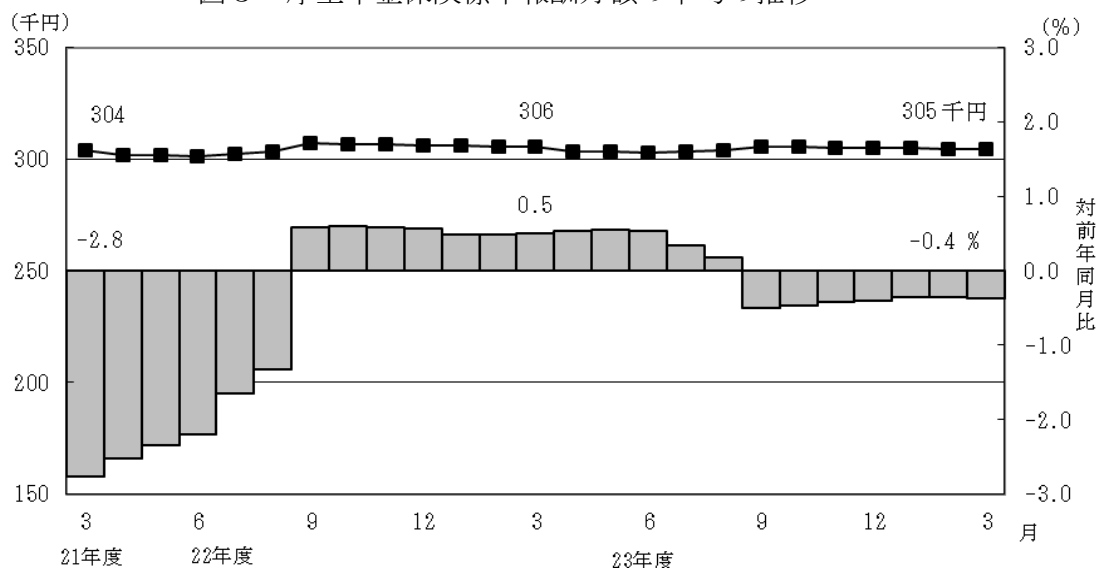
- 厚生年金保険の被保険者数は3,451万人となっており、前年同月に比べて10万人（0.3%）増加している。内訳をみると、一般男子が2,219万人（対前年同月比2千人、0.0%増）、女子が1,227万人（対前年同月比10万人、0.8%増）、坑内員が6百人（対前年同月比9人、1.5%減）、船員が5万人（対前年同月比1千人、1.7%減）である。

図2 厚生年金保険被保険者数の推移



- 標準報酬月額額の平均は、30万4,589円となっており、前年同月に比べて0.4%減少している。内訳をみると、一般男子は34万5,623円（対前年同月比0.4%減）、女子は23万85円（対前年同月比0.1%増）、坑内員は34万8,305円（対前年同月比0.6%減）、船員が37万7,725円（対前年同月比0.2%減）である。

図3 厚生年金保険標準報酬月額額の平均の推移

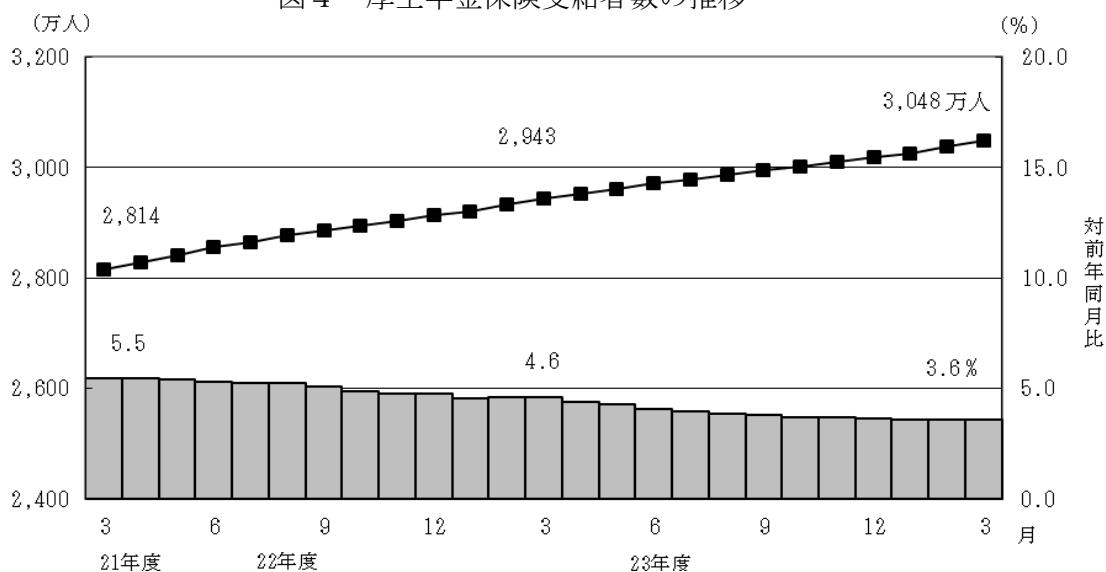


- 賞与支給事業所数は5万事業所、賞与支給被保険者数は179万人、標準賞与額の平均は20万9,895円となっている。

(2) 給付状況

- 平成24年3月末の厚生年金保険受給者数は3,048万人（旧法厚年分239万人、新法厚年分2,744万人、旧法船保分5万人、旧共済分61万人）で、前年同月に比べて105万人（3.6%）増加している。
- 老齢給付の受給者数は2,517万人（旧法厚年分178万人、新法厚年分2,290万人、旧法船保分3万人、旧共済分47万人）で、前年同月に比べて92万人（3.8%）増加している。
- 障害給付の受給者数は38万人（旧法厚年分6万人、新法厚年分32万人、旧法船保分2千人、旧共済分5千人）で、前年同月に比べて1万人（1.8%）増加している。
- 遺族給付の受給者数は492万人（旧法厚年分55万人、新法厚年分422万人、旧法船保分2万人、旧共済分13万人）で、前年同月に比べて12万人（2.4%）増加している。

図4 厚生年金保険受給者数の推移



- 平成24年3月末の老齢年金受給者の平均年金月額は、15万2,396円となっている。
老齢年金の新規裁定者（受給者）の平均年金月額は、7万5,822円である。
- 平成24年3月における失業給付との調整に該当する受給権者数は8万人、高年齢雇用継続給付との併給調整に該当する受給権者数は37万人となっている。

表6 雇用保険の給付と老齢厚生年金との調整

	失業給付								
	件数			総停止年金額(千円)			平均停止月額(円)		
	計	老齢相当	通老相当	計	老齢相当	通老相当	計	老齢相当	通老相当
平成 23年 10月	88,922	71,260	17,662	71,827,183	67,590,620	4,236,564	67,313	79,042	19,989
11月	84,962	68,021	16,941	68,716,264	64,596,539	4,119,725	67,399	79,138	20,265
12月	85,784	69,142	16,642	70,374,812	66,314,580	4,060,232	68,364	79,926	20,331
平成 24年 1月	81,807	66,013	15,794	67,466,040	63,605,408	3,860,633	68,725	80,294	20,370
2月	79,216	64,050	15,166	65,962,157	62,226,127	3,736,030	69,391	80,960	20,529
3月	78,622	63,564	15,058	65,743,544	61,995,654	3,747,890	69,683	81,277	20,741

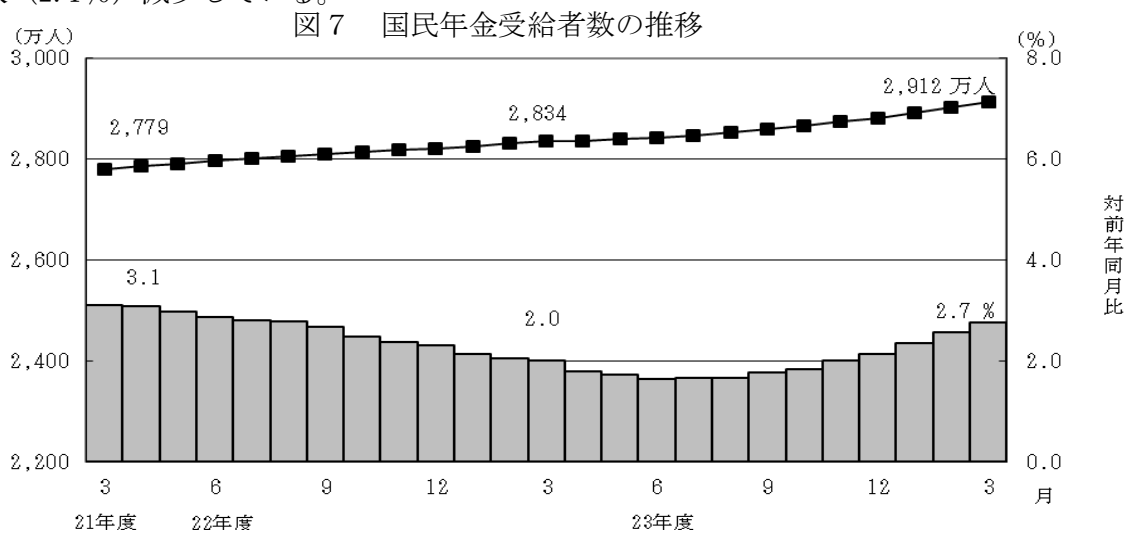
	高年齢雇用継続給付								
	件数			高年齢雇用継続給付による停止総額(千円)			平均停止月額(円)		
	計	老齢相当	通老相当	計	老齢相当	通老相当	計	老齢相当	通老相当
平成 23年 10月	361,261	352,087	9,174	45,417,131	44,576,321	840,809	10,477	10,550	7,638
11月	360,903	351,642	9,261	45,943,372	45,094,613	848,759	10,608	10,687	7,637
12月	363,531	354,086	9,445	46,388,205	45,520,846	867,360	10,634	10,713	7,653
平成 24年 1月	364,082	354,530	9,552	46,448,865	45,576,384	872,481	10,632	10,713	7,612
2月	363,791	354,225	9,566	46,462,942	45,587,759	875,184	10,643	10,725	7,624
3月	365,007	355,440	9,567	46,588,058	45,714,392	873,666	10,636	10,718	7,610

表7 厚生年金保険受給者状況の推移

		受給者数			年金総額		
		平成23年3月末 (千人)	平成24年3月末 (千人)	対前年同月比 (%)	平成23年3月末 (億円)	平成24年3月末 (億円)	対前年同月比 (%)
厚生年金保険	計	29,433	30,479	3.6	258,761	263,023	1.6
老齢年金	計	13,399	13,831	3.2	182,347	185,128	1.5
	旧共済組合除く計	13,008	13,461	3.5	175,143	178,422	1.9
	旧法	1,093	982	△ 10.2	19,850	17,582	△ 11.4
	新法	11,891	12,457	4.8	154,567	160,188	3.6
	船員保険(旧法)	25	23	△ 10.3	726	651	△ 10.4
	旧共済組合計	391	371	△ 5.1	7,204	6,706	△ 6.9
	旧法	196	181	△ 7.9	4,707	4,306	△ 8.5
新法	195	190	△ 2.4	2,497	2,400	△ 3.9	
通算老齢年金	計	10,849	11,339	4.5	23,567	24,124	2.4
	旧共済組合除く計	10,751	11,244	4.6	23,297	23,867	2.4
	旧法	889	799	△ 10.1	3,494	3,115	△ 10.9
	新法	9,858	10,441	5.9	19,786	20,738	4.8
	船員保険(旧法)	5	4	△ 12.8	17	15	△ 13.3
	旧共済組合計	98	96	△ 2.8	270	256	△ 4.9
	旧法	9	8	△ 10.8	43	38	△ 11.0
新法	89	88	△ 2.0	227	218	△ 3.7	
障害年金	計	377	384	1.8	2,995	3,002	0.3
	旧共済組合除く計	372	379	1.9	2,938	2,950	0.4
	旧法	60	56	△ 6.5	715	668	△ 6.6
	新法	311	322	3.6	2,185	2,247	2.9
	船員保険(旧法)	2	2	△ 6.6	38	35	△ 7.5
	旧共済組合計	5	5	△ 6.1	57	52	△ 8.0
	旧法	2	2	△ 8.2	38	34	△ 9.5
新法	3	3	△ 4.3	19	18	△ 5.3	
遺族年金	計	4,755	4,877	2.6	49,716	50,644	1.9
	旧共済組合除く計	4,614	4,743	2.8	47,987	49,020	2.2
	旧法	536	505	△ 6.0	5,631	5,280	△ 6.2
	新法	4,059	4,221	4.0	42,065	43,465	3.3
	船員保険(旧法)	19	18	△ 5.4	291	275	△ 5.5
	旧共済組合計	141	134	△ 5.3	1,728	1,624	△ 6.0
	旧法	47	44	△ 6.5	564	525	△ 7.0
新法	94	90	△ 4.8	1,164	1,099	△ 5.6	
通算遺族年金	計	52	47	△ 8.6	137	125	△ 8.9
	旧共済組合除く計	51	46	△ 8.7	134	122	△ 8.9
	旧法	50	45	△ 8.7	131	119	△ 8.9
	船員保険(旧法)	1	1	△ 9.3	3	2	△ 9.0
	旧共済組合計	1	1	△ 7.3	3	3	△ 8.5
旧法	1	1	△ 7.3	3	3	△ 8.5	

(2) 給付状況

- 平成24年3月末の国民年金受給者数は2,912万人（旧法拠出制270万人、基礎年金2,642万人）で、前年同月に比べて78万人（2.7%）増加している。
- 老齢給付の受給者数は2,726万人（旧法拠制260万人、基礎年金2,466万人）で、前年同月に比べて75万人（2.8%）増加している。
- 障害給付の受給者数は174万人（旧法拠出制8万人、基礎年金167万人）で、前年同月に比べて3万人（1.6%）増加している。
- 遺族給付の受給者数は12万人（旧法拠出制2万人、基礎年金10万人）で、前年同月に比べて2千人（2.1%）減少している。



- 国民年金の老齢年金受給者の平均年金月額は、平成24年3月末で5万4,682円となっている。老齢年金の新規裁定者（受給者）の平均年金月額は、5万622円となっている。
- 旧法老齢年金受給権者及び厚生年金の受給権を有しない老齢基礎年金受給権者について繰上げ受給の状況をみると、3月は新規裁定者2万4千人のうち繰上げ受給権者が6千人となっており、繰上げ受給率は23.9%である。なお、平成22年度新規裁定者の繰上げ受給率は26.9%となっている。

表8 国民年金受給者状況の推移

		受給者数			年金総額		
		平成23年3月末 (千人)	平成24年3月末 (千人)	対前年同月比 (%)	平成23年3月末 (億円)	平成24年3月末 (億円)	対前年同月比 (%)
国民年金	計	28,343	29,122	2.7	185,352	191,168	3.1
老齢年金	計	25,424	26,273	3.3	166,566	172,398	3.5
	旧法拠出制	1,832	1,615	△ 11.8	8,848	7,813	△ 11.7
	新法基礎年金	23,592	24,658	4.5	157,719	164,585	4.4
	(再掲) 基礎のみ	6,459	6,512	0.8	40,276	40,593	0.8
通算老齢年金	計	1,082	988	△ 8.8	2,394	2,191	△ 8.5
障害年金	計	1,717	1,744	1.6	15,232	15,449	1.4
	旧法拠出制	84	78	△ 7.4	750	692	△ 7.8
	新法基礎年金	1,633	1,666	2.1	14,482	14,757	1.9
	(再掲) 基礎のみ	1,409	1,433	1.7	12,539	12,740	1.6
遺族年金	計	120	117	△ 2.1	1,159	1,130	△ 2.5
	旧法拠出制	21	20	△ 3.5	95	92	△ 3.9
	新法基礎年金	99	97	△ 1.8	1,064	1,039	△ 2.4
	(再掲) 基礎のみ	30	29	△ 2.9	309	298	△ 3.7